

知のフォーラム 1st Stage 「Frontiers in Agricultural Immunology」を開催しました。

2017年7月23日(日)～24日(月)の2日間にわたり、青葉山新キャンパスで知のフォーラム「New Horizons in Food Science via Agricultural Immunology」の1st stageシンポジウム「Frontiers in Agricultural Immunology」を開催しました。当日は、4つのセッション「1: Innate Immunity、2: Plant Immunity、3: Marine Immunology、4: Animal Immunology」において、海外からの8名(アメリカ3名、フランス1名、オランダ3名、アルゼンチン1名)、国内他機関から4名(医薬基盤・健康・栄養研究所2名、京都府立大学1名、東京海洋大学1名)、学内他部局から1名(東北大学薬学研究所)、CFAIから1名の計14名が講演し、農免疫による食の安全性の向上を目的とした熱い議論が繰り広げられました。今回の参加者は、計142名であり、改めて、食の安全性の関心の高さが示されました。自然免疫に関する研究が、2011年のノーベル医学・生理学賞の対象となってから、早いもので6年の歳月が過ぎましたが、その研究成果は、農学領域においても実を結んでいると確信できるシンポジウムでありました。

